

Takashima ぶっちゃん TALK

5人の男女が集まって
つつみ隠さず
話しました
彼の場合
彼女の場合
あんなこと
こんなこと
あるあるが
いっぱい
詰まっています

(2019.2月)

編集:たかしま結びと育ちの応援団
☎:0740-33-7758



◆パートナーを探す活動を経験され、ご結婚された皆さんから体験談を聞かせていただきました。自己紹介から。

H
さん

都市部での婚活を、30~34歳の間5年間経験しました。100人単位のパーティーなどにも何度か参加しましたので、それを入れるとその間会った女性は何百人にもなります。76人までは数えていましたが、もう数え切れなくなって数えるのをやめました。(笑)活動開始から5年目に今の奥さんと出会って結婚。今年で10年目になります。

E
さん

市内出身です。高校卒業後海外で15年間暮らし、そこで国際結婚しましたが、離婚を経験しその後再婚目指して婚活を始めました。婚活サイト等を利用し、はじめは日本と海外を行ったり来たりしてしまいましたが、本腰を入れようと帰国しました。最近婚活の体験をお話しする機会もいただいています。

I
さん

市外から嫁いできました。商工会主催のパーティーで出会い、6か月後に結婚しました。現在、夫が経営する飲食店で一緒に働いています。子どもにも恵まれました。

N
さん

市内で行われた婚活で妻(Mさん)と出会い、6ヶ月後に結婚しました。現在妻と共に農家を営んでいます。

M
さん

私は市外から参加しました。もともと土を触るのが好きで農業に興味がありました。でも周りに農業をしている人がなく、きっかけはありませんでした。そんな時稲刈りが体験できる出会いの場があると聞いて参加しました。イチゴやトマトを栽培している夫と出会い話がはずみました。

◆婚活を始めたきっかけや、活動のことを教えてください。

I
さん

私は婚活という意識は余りなく職場の上司が「こんなのあるよ」とチラシを見せてくれ、1000円でバーベキューが食べられる!くらいの軽い感覚で参加しました。

上司からの声かけには抵抗ありませんでしたか?

I
さん

特に抵抗なく、素直に受け取りました。上司との人間関係ができていたからだと思います。気負わず参加したからよかったのかもしれない。

100人規模の婚活にも行きました。一人一人と話す時間が少ないので、私の場合海外生活のことを聞かれることが多く、その話題で終わってしまい結局どんな人と話したか覚えていませんでした。個室の回転ずし形式の婚活にも参加してみましたが、それも自分に合いませんでした。それで1対1の婚活で、プロフィールに自分のことや自分の希望などをしっかり示し、それでいいという方に申し込んでもらうようにして、自分を受け入れてくれる人を探すために効率よく活動することを心がけました。とにかく、年齢のことを考えると時間がなかった(笑)ので。結婚相談所にも金額の高いもの、安いものがありますが、必ずしも高いところが良いというわけではないと思います。私は両方使って活動し結局、現在の夫とは後者で出会いました。

H
さん

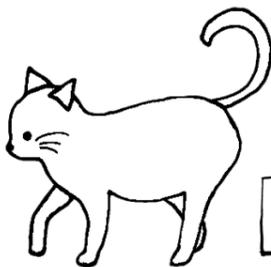
一つの方法にこだわらず、いろいろなツールを並行して使うのも必要ですね。

たくさん会えば会うほど、センサーが研ぎ澄まされていき、自分に合う人かどうかわかってきます。夫に会った時すぐにわかりました。それまでたくさんの出会いをしてきたからこそこの人だとわかったのです。

H
さん

私は元来人見知りなので、なかなかマッチングしなくて、悩みました。でも人の多い婚活に参加してだんだん場に慣れていき、どういう風に話しかけるとよいか、自分に合う人はどういう人かわかってきました。自分自身というものもわかってきて、婚活で成長できたと感じました。

◆婚活を始めるタイミングについて



H
さん

活動をはじめてすぐに出会えるほど簡単でないので目標を定めたら早めに活動を始めた方がいいと思います。

N
さん

友人に誘われて参加した初めての婚活で出会え、ラッキーでした。男性メンバーの中では最年少の28歳でした。

E
さん

H
さん

若ければ若いほどマッチングの確率が高いようです。婚活仲間の話によると、30歳と35歳では紹介や相手からの交際申し込み件数が半減、40歳になるとさらに、がくと少なくなるそうです。

E
さん

34歳と35歳では違うというのを感じました。だからこそ時間がないと思って頑張りました。

E
さん

M
さん

私も35歳までに年齢のことは気にしていました。

H
さん

子どもを望む場合、男性側は女性の年齢をどうしても見がち。しかし男性が40歳になって子どもが欲しいからと言って20代の女性を望んでも逆に選んでもらえないです。年齢差が大きいとマッチングしにくいからです。男性も早くから婚活を始める方が望ましいと思います。



◆出会いの場について

100人規模の婚活は、高島ではなかなかないですね。若い人が集まる場自体少ないようです。

Hさん
私が経験したのは都会型の婚活でした。都市部では機会も、集まってくる人も多中で婚活ができるけれど高島という地域でそれをやるのは難しいですね。

高島で開催すると知り合いに出会う（顔がさす）ので、参加しにくいなどのお声があり、特に女性は気にされる傾向にあります。

Nさん
それはまさにある。私も参加してみたら知り合いが何人かいた（笑）でもその中で妻と出会えたので、行ってよかった。

Mさん
イベントに申し込むこと自体とても勇気がいりました。

Eさん
とにかく参加しないと始まらない、出会いは転がっていないし自分で探さないといけないと思いました。

Hさん
他市町でも婚活が盛んにおこなわれていると聞きます。高島市内で知り合いに会うのをためらう人は、市外の婚活に参加するのも良いかもしれません。

Hさん
ライフサイクルの中での結婚を考える機会が必要ですね。そう考えると学校教育の中で結婚を考える機会があるのではないのでしょうか。

◆婚活の動機となったことはありますか？

Eさん
私は医療関係の方から、女性の体や妊娠についての知識を聞いたことがきっかけとなりました。子どもがほしいと思ったので相手を探さないといけない気が付き、真剣に婚活に取り組むようになりました。そういう情報を得られたことが活動に向かわせたのです。

Nさん
1人暮らしをすると働いて家に帰ってきた時誰も迎えてくれない寂しさを経験しますよね。やっぱり家族が欲しいと実感するので、婚活への動機づけになると思います。

Iさん
同居していると、親がいて家族としての安心感があるけれど、親はいずれ自分より先に亡くなるということを考えると結婚を考えるようになりますよね。

Hさん
結婚は自立と大いに関係がありますね。

Nさん
私は就活で苦労しましたは、夢が持てなかったんです。だから結婚も考えられませんでした。でも自営することを決めてから頑張れるようになり、結婚もしたいと思えるようになりました。

Hさん
将来に対する夢や希望があるということが大切なんです。

◆婚活で悩んだことは？

Nさん
相手に連絡先を聞くということはハードルが高いです。いつ聞こうかドキドキしながら結局聞けなかったりする。

Eさん
断られると傷ついて落ち込みました。婚活の場ではもっと難しいし恥ずかしさもあって悩みました。うまくいかないことも一つの経験だと思うしかないですね。

◆心掛けていたことはありますか？

Eさん
紹介所の場合、まず年齢で選ぶので年齢が高くなればなるほど、見てももらえないという状況になるんです。次は写真で選ぶ。写真の印象がいいと見てもらえます。自分のことをある程度アピールしないと出会えない状況です。ある程度お金をかけると、頑張らないといけないという思いも生まれます。

Hさん
写真についていえば男性も女性も笑顔が大切。それに気づけたとき自分が変わりました。課題だと思えることをどうすればいいか一つ一つクリアしていくと、うまくいかなかったことがいつの間にかうまくいくようになっていました。

Nさん
イベント中、女性に勇気をもって話しかけるようにしました。

Hさん
会話のキャッチボールができれば、もう一度会いたいと思えますね。

Nさん
服装は清潔感が第一だと思って、女性にどうみられるか意識しました。私は友人と前日に何を着ていくか考えて、お互いのクローゼットをひっくり返して選びました。

Hさん
第一印象は大切。洋服のコーディネートや美容室へ行くなどの努力は必要だと思います。自分も、美容室へ行き髪形を変えることで自信がつき行動が変わったという経験があります。

Nさん
自分の好みのファッションでなくて、女性に好まれることを考えて洋服を選びました。稲刈りイベントへは作業着を着ていったが、作業着の中でもでもパリッとしたものを選んだつもりです。

Mさん
夫は本来派手好きでした（笑）。しかし男性の好みと女性の好みは一致しないケースが多いです。

Eさん
洋服と髪形を変えると印象が変わる。女性も同じ、大げさに言うと人生が変わりますよね。

Hさん
自信がつくと、おどおどしなくなり、話しかけられやすくなりました。努力することで出会いも増えると思います。いろいろなことに興味をもって自分の引き出しを増やすことも婚活に役立ちました。

Hさん
イベントではマッチングしてからが大切。次につなげることが結構難しいです。時間を置かず誘わないと冷めてしまいます。どこへ行って、どんな話をするか考え、いろいろ調べたり、友達に相談したりもしました。

Nさん
私たちは翌週、仕事終わりに京都で会いました。パートナーを探しているもの同士という前提があってイベントで出会っているので、最初から大事な話をしました。

Eさん
初対面でピンとくるというのは確かにあって、ダメな時はすぐわかる！ダメだと思ったら、すぐ切り替えて次へ次へと行きました。

◆婚活していて支えになったことは？

Hさん
婚活で同性の婚活仲間ができたことはよかったです。いろいろ情報交換したり、落ち込んだ時話を聞いてもらえたり、互いにどうしたらいいか考えたりしました。

Nさん
私は友人と一緒に婚活に参加しました。

Eさん
婚活をしていることをオープンにすると、出会いも増えると思います。

◆ありがとうございました。



たかしま結びと育ちの応援団

